

10月12日 山王町（山王町常会場にて）

<主なやりとりと対応状況>

* 対応状況は矢印⇒です。

【町役場の建替えについて】

- 町が土地を買ったが、何に使うのか
⇒ ご質問の葬儀屋さんと役場の間にあった個人所有地を町が購入しました。その土地は新庁舎の建設予定地としています。

【町内の課題など】

- 三沢橋交差点付近で台風10号の時に交差点から上流に向かって100mぐらいのところで氾濫した水が国道一号へ流れてきて、車が通るたびに波になって海側に押し寄せてくる。三沢橋交差点あたりの何軒かが床下浸水している。このような状況をどのようにお考えか。

また、数年前、三沢橋上流の水路の護岸が整備されたが、あと何時間か降り続いたらそこも浸水してしまうのではないかという勢いだった。

⇒ 原因を担当と調べたところ、川からあふれていた部分と雨水の排水が悪くて道路が冠水した部分があるようです。大磯は雨水をはける雨水管の整備率が3割ぐらいであって、今回もそれが原因で道路冠水が起こってしまったことから、冠水するところを重点的に整備していく対策を来年度からやっていきます。また、河川についても浚渫を行い、水の流れを良くしていきます。

なお、これからの水害対策についての説明会を11月16日に開催しました。

- 花火大会はなぜ、細切れで行うのか。
⇒ 3回実施する理由は、1回で大きく実施すると大磯港駐車場は1回分の駐車場収入となるが、3回やることで3回分の駐車場収入を得ることができます。その収益が町民のサービス向上に使うことができるのです。

また、金曜に実施するのも、土日は何もなくても満車になるので、効果がある平日の夜に実施しようと工夫したものです。

来年は有料観覧席など、工夫を凝らして楽しんでいただき、一層の財源確保策も考えています。

- 「通いの場」は具体的にどのようなことを行っているのか。山王町では、通いの場のような「山王町サロン」を実施していたが、「通いの場」は具体的な内容がわからない。
 - ⇒ 内容としては体操を行ったり、カラオケなど、皆さんが週1回集まっていたくものとなっています。いろいろ取り組まれている内容を取りまとめていただいて、4回分を週1回に割振っていただければ「通いの場」になります。

- 駅前に観光協会の建物が建っているが、交番はどうなるのか。
 - ⇒ 交番は来年度の予定です。さらに、今の交番の辺りは県道が広がります。観光協会や交番前の広場が大きくできて木々も植えようと思っています。ちょうど本日その説明会を実施したところです。

- 駅前のカフェは個人の事業か。
 - ⇒ カフェは個人の事業です。来年度は観光協会の建設、私が県議会議員時代から要請していた県道の歩道も拡幅する予定です。そして交番建設が終わる再来年度にはきれいな駅前広場になります。

- 選挙の公約、自己採点ではいかがか。1期目の半分が終わって、残る課題を達成できるのか。
 - ⇒ 7割ぐらいが、ほぼほぼ出来ているかと思います。残る課題としているものは中学校給食です。あと「通いの場」の全町内普及はまだ4カ所なので、更に頑張らなくてはいけないと思っています。

- 「通いの場」は町が頑張らなくても良いと考える。自然発生的に出てくるものと考えている。政策的に掲げる必要性に疑問である。
 - ⇒ 「通いの場」は介護保険法の介護予防事業なので、政策的に掲げていくものだと考えています。先ほどの説明で介護保険料が県内でも一番安くなっていると申し上げましたが、これを維持するには「寝たきり予防対策」が重要で、町は政策の柱に位置付けています。地域で自主的に行っていたくものではありませんが、それを町が政策的に支援していく必要があると思っています。

- 通いの場の補助金を年間で5万円ほどもらうのに、年に1回地域介護予防活動研修会を受けなくてはならない。これを受けないと認定できないとのことである。
 - ⇒ 今年の4月からの新しい「通いの場」では研修会は必要ありません。

以上